

# ながさき女性輝き応援プロジェクト【長崎県】

## 地域の実情と課題

女性が仕事と生活を両立させて活躍する社会を実現するには、男性中心型労働慣行等を見直し、ワーク・ライフ・バランスの推進に取り組む必要がある。本県においてワーク・ライフ・バランスに取り組んでいる事業所の割合は75.7%であり、取り組んでいない主な理由として、従業員の要望がないことやワーク・ライフ・バランスがどういうものか分からないことが挙げられている。

また、本県における管理職(係長級以上)に占める女性の割合は平成27年度調査で25.1%であり、女性管理職が少ない理由として、必要な知識や経験を有する女性がいなかったことや、女性が管理職を希望しないことが挙げられている。

以上の現状から、本県において女性の活躍を一層推進するためには、男女がともに働きやすい環境を整備するための働き方改革の推進と、企業においてリーダーとなる女性を増やすための人材育成の充実が課題となっている。

## 事業の特徴

次代を担う大学生や若手職員との意見交換の場を設けることや女性のキャリアステージに応じた課題や対応策等の情報を提供するなど、企業の管理職層に新たなアプローチを行い、女性活躍やワーク・ライフ・バランスの推進を図った。

## 事業の効果

男女がともに働きやすい環境を整備するための働き方改革の推進と、企業においてリーダーとなる女性を増やすための人材育成の充実により、本県における女性の活躍推進が図られた。

## 目的・目標

【目標1】働き方改革ワールドカフェ参加者数：60人

【実績】37人

若者(大学生、社会人)と管理職層の世代間の意見交換会を実施したことで、男女がともに働きやすい環境を整備するための働き方の見直しに関する意識改革が図られた。

【目標2】キャリアアップ研修受講者数：30人

【実績】24人

県内企業の女性中間管理職及び候補者を対象とした講座を実施したことで、女性社員の意識向上とスキルアップが図られた。

## 連携団体

「ながさき女性活躍推進会議」

長崎県商工会議所連合会、長崎県商工会連合会、長崎県中小企業団体中央会、長崎県経営者協会、長崎経済同友会、長崎都市経営戦略推進会議、県内企業・県内大学等

## 今後の課題

今年度実施した地区以外においても同様の取組を実施することで、本県における働き方改革や女性の活躍をさらに推進していく必要がある。

# 事業の概要

## (1)働き方改革に向けたワールドカフェ

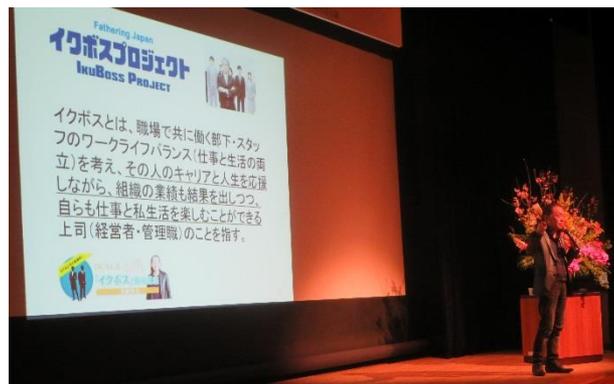
企業におけるワーク・ライフ・バランスの推進に向けた意識改革を促すため、若者(若手社員、大学生)と県内企業の経営者・管理職層の世代間での意見交換会等を実施

- ・第1回: 県内企業若手社員・県内大学生  
〈若者の職業生活(働き方)に関する考えを議論〉
- ・第2回: 県内企業経営者・管理職層  
〈他企業との意見を共有・自社の取組を見直し〉
- ・第3回: 上記双方(合同協議)  
〈それぞれの立場で議論。働き方改革に向けた道筋を探る〉



## (2)ライフステージ対応セミナー

部下・スタッフの仕事と生活の両立を考え、多様な働き方を積極的に支援する上司である「イクボス」についての理解を深めるセミナーを開催するとともに、女性のライフイベントを踏まえたキャリア形成や仕事と生活の両立のために経営者・管理職等に求められる具体的な対応、取組ポイントや優良事例等の情報提供を行い、「イクボス」の実践を促進



(ライフステージ対応セミナー)

長崎県女性活躍推進ハンドブック  
(事業所編)

平成29年3月  
長崎県男女参画・女性活躍推進室



(ハンドブック)

## (3)キャリアアップ研修

県内企業の女性中間管理職及び候補者に対して、コーチングやメンタルヘルスなど管理職として必要なスキルを学ぶ講座を実施

- ・第1回: リーダに必要な心構えや仕事と生活の両立させるためのスケジュール管理方法
- ・第2回: 業務を円滑にするコミュニケーション術や部下の力を引き出すコーチング術
- ・第3回: ロジカルシンキングによる課題解決方法
- ・第4回: メンタルヘルスクエアや労務管理の基礎知識
- ・第5回: キャリアデザイン論